

## 【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日  | 2024年9月24日  |
|--|---|
| 明治大学の所属学部・研究科<br>※学部・学科・研究科・専攻等                        | 商学部商学科  |
| 留学(渡航)した時の学年   | 3年生   |
| 帰国年月日  | 2024年8月25日  |
| 明治大学卒業予定年月   | 2026年3月   |
| 留学先大学について  |   |
| 留学先国   | アメリカ合衆国   |
| 留学先大学  | カリフォルニア大学バークレー校(日本語名)<br>University of California, Berkeley(現地言語名)  |
| 現地使用言語/ 授業使用言語   | 英語/英語   |
| 留学期間   | 2024年5月～2024年8月   |
| 留学先大学で在籍した学年   | 3年生   |
| 留学先の所属学部等  | <input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)<br>※学部等名<br>日本語名:<br>現地言語での名称:<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している<br><input type="checkbox"/> その他: |
| 形態   | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:  |
| 学年暦<br>※記入例:<br>1 学期: 4 月上旬～7 月下旬<br>2 学期: 9 月中旬～2 月上旬 | 1 学期: 9 月上旬～12 月下旬<br>2 学期: 1 月上旬～5 月下旬<br>3 学期: ~<br>4 学期: ~   |
| 学生数  | 43,000  |
| 創立年  | 1868年3月28日  |

| 留学費用        |                |             |  |
|-------------|----------------|-------------|--|
| 留学費用項目      | 現地通貨<br>(USドル) | 日本円         | 備考                                     |
| 授業料         | 6,568          | 1,006,789 円 |  |
| 宿舍費         | 6,460          | 990,234 円   |  |
| 食費          | 327            | 50,000 円    |  |
| 図書費         |                | 円           |  |
| 学用品費        |                | 円           |  |
| 携帯・インターネット費 | 85             | 12,840 円    | mint mobile と契約                        |
| 現地交通費       |                | 円           | ( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費       | 654            | 100,000 円   |  |
| 被服費         |                | 円           |  |
| 医療費         |                | 円           |  |
| 保険費         | 261            | 39,955 円    | 形態:                                    |
| 渡航旅費        | 1,022          | 156,481 円   |  |
| ビザ申請費       |                | 円           |  |
| 雑費          |                | 円           |  |
| その他         |                | 円           |  |
| その他         |                | 円           |  |
| 合計          | 15,377         | 2,356,299 円 |  |

## 渡航関連

### 渡航経路

往路 出発地: 成田 目的地: サンフランシスコ 経由地:

復路 出発地: サンフランシスコ 目的地: 成田 経由地: バンクーバー

### 渡航費用

① 往復チケットを購入した場合  
航空会社:

料金:

② 片道ずつチケットを購入した場合  
往路 航空会社: ZIP AIR 料金: 75,085 円

復路 航空会社: ZIP AIR 料金: 81,396 円                    ∴ 合計: 156,481

### 航空券購入方法

旅行代理店(店名:        )

インターネット(サイト名: zip air 公式サイト)

その他(        )

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)

学生寮(寮の名前: I house)     アパート     ホームステイ

2) 部屋の形態

個室     相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

バス     トイレ     キッチン( 自炊可     自炊不可)

4) 住居を探した方法:

同じ留学先に行った友人や、先輩に住居について相談して決めました。

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

Berkely は気候もちょうどよく、とても過ごしやすい地域でした。思っているよりも寒いので、夏でも長袖や上着を用意したほうがいいです。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大学から犯罪や事件が起こると、警告のメールが届くのでその情報をよく読むようにしていました。またバッグのチャックには南京錠をつけて、防犯対策をしていました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題なく使用できました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを使い、現地のATMから引き出していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

インスタント味噌汁

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に自分のクレジットカードを使い、支払った。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

|   |  |
|---|--|
| 1) 留学先で取得した単位数合計  | 本学で認定された単位数合計<br>※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。  |
| 10 単位   | <input checked="" type="checkbox"/> 12 単位<br><input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )   |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限   |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後<br><input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( )<br><input type="checkbox"/> 履修の制限があった: |  |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。  |  |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語)  | 履修した授業科目名(日本語)   |
| Negotiation and Conflicts Resolution  | 交渉と紛争解決  |
| 科目設置学部・研究科  | Hass school of buisiness   |
| 履修期間  | sessionA 5 月 20 日～6 月 30 日   |
| 単位数   | 3 units  |
| 本学での単位認定状況  | 4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態  | 教授がスライド等を使って解説する、一般的な授業形態。(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数   | 1 週間に 150 分が3回   |
| 担当教授  | Elli Kass  |
| 授業内容  | ビジネスシーンにおける衝突や交渉、それらを双方にとって良い結果に導くスキルについての講義。  |
| 試験・課題等  | 課題は平均すると、20 ページほどのリーディングとその内容に関する課題が毎授業出ました。   |
| 感想を自由記入   | ビジネスシーンにおける交渉スキルや人間の心理、行動について治験を深めることができました。単なる講義だけではなく、実際に起こったビジネスにおける交渉事例を使ってケーススタディをしました。またグループで模擬交渉、ロールプレイなどを行ったので英語での会話能力が高まりました。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)   |
|--------------------|--|
| Project Management | プロジェクト管理論  |
| 科目設置学部・研究科         | Hass school of buisiness   |
| 履修期間               | sessionA 5月20日～6月30日   |
| 単位数                | 2units   |
| 本学での単位認定状況         | 2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態               | 教授がスライド等を使って解説する、一般的な授業形態。(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数              | 1週間に150分が2回  |
| 担当教授               | Omar Romero-Hernandez, Sergio Romero-Hernandez,  |
| 授業内容               | 会社や社会における企画、そして運営や管理に関する知識を学びました。実際にプロジェクトを動かすように、班を組んでグループワークを行い、各自の班でプロジェクトを完成、運営する手順を考えました。                   |
| 試験・課題等             | 課題としてはグループごとに考えたプロジェクトを、どのようなスケジュールで運営するかといった予定や進捗を細かく課題として提出する必要があった。   |
| 感想を自由記入            | この授業は留学生で取っている人が多く、会話もそこまで求められないので、英語能力に差があっても授業内容を理解することはできる。しかし英語を授業内で積極的に使い英語能力を向上させたい人にとっては他の授業のほうが良いかもしれない。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)   |
|--------------------|--|
| Music Production   | 音楽制作   |
| 科目設置学部・研究科         |  |
| 履修期間               | session D  |
| 単位数                | 3 units  |
| 本学での単位認定状況         | 4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態               | 講義の前半は教授が作曲ソフトの使い方を解説し、その後毎回一時間程度、実際に作曲ソフトで作業をするという形式だった。(チュートリアル、講義形式等)                     |
| 授業時間数              | 1週間に120分が5回  |
| 担当教授               | Hallie Smith   |
| 授業内容               | Ableton live という楽曲制作ソフトの使い方を学ぶ。また自分の楽曲を制作する。   |
| 試験・課題等             | 試験はなく最終的に自分の曲を制作し提出する。これが最終課題として期末試験と同じように評価される。課題は授業ごとに解説された ableton live の機能に関連したものが毎回あった。 |
| 感想を自由記入            | 音楽制作に興味がある人にとってはとても興味深い授業だと思います。アメリカと日本では一般的な曲の構成や音の重ね方も異なるので、そういった新たな知見は私にとってはとても有意義でした。    |

|   |  |
|---|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                            | 履修した授業科目名(日本語)   |
| Successful Job Search and Interviewing Skills | 就職活動と面接スキル   |
| 科目設置学部・研究科                                    |  |
| 履修期間  | session E  |
| 単位数   | 2 units  |
| 本学での単位認定状況                                    | 2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態  | 教授がスライド等を使って解説する、一般的な授業形態。(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数   | 1 週間に 120 分が 4 回   |
| 担当教授  | Nora Mitchell  |
| 授業内容  | 英語圏での就職活動の形式とそれをつ成功させるための重要な点、どのように自己アピールをすれば適切かということを学んだ。また模擬面接のロールプレイもあり、面接スキルについても学ぶことができた。 |
| 試験・課題等  | 履歴書の作成や、自分のアピールポイントの整理、面接の練習など就職活動に関する課題があった。最終試験は模擬面接を行い、それが評価された。                            |
| 感想を自由記入                                       | アメリカをはじめ、英語圏での就職の可能性のある人には有意義な授業であると感じた。   |

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

|          |         |                 |
|----------|---------|-----------------|
| 留学開始年の前年 | 1月～3月   |                 |
|          | 4月～7月   | TOEFL 取得        |
|          | 8月～9月   | TOEIC 取得        |
|          | 10月～12月 | 出願              |
| 留学開始年    | 1月～3月   | 履修登録            |
|          | 4月～7月   | 航空券取得、ビザ申請、留学開始 |
|          | 8月～9月   | 9月帰国            |
|          | 10月～12月 |                 |
| 留学/帰国年   | 1月～3月   |                 |
|          | 4月～7月   |                 |
|          | 8月～9月   |                 |
|          | 10月～12月 |                 |



## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

これから留学を志す学生の皆さん全般に言えることは、何があっても留学に行っていきたいということです。留学を志しているのだから、そんなこと言われなくてもわかっているかもしれませんが、留学までには多くの困難が待ち受けています。英語学習、留学費用、就職活動、人間関係など多くの事柄が関わってきます。

留学に向けて頑張っているうちに、様々な困難に押しつぶされ、いつの間にか行きたかった留学が負担になってしまう時が来るかもしれません。それでも、留学に行ってください。留学を志している人は、志すことのできる環境にいるととらえることもできます。金銭的、年齢的な理由から留学を志すことも、挑戦することもできない人がいます。

私にもそのような友人がいます。であるならば、挑戦できる環境にいる私たちは何が何でも自分のベストを尽くす義務があると、私はそう思います。

根性論や精神論の類にはなってしまいますが、これが私が留学で学んだ最も大事なこともかもしれません。異国に行くということは、日本にいたころは想像もつかない問題や苦しみが待っています。そんなときに頼れるのは逆境にも負けないぞという根性です。どれだけ準備しても必ず問題は留学先で発生します。ですからいろんなことを心配しすぎるのではなく、何が起きてもかかってこいという気持ちで構えていることが大切だと思います。この気持ちを忘れなければ、今留学を志しているあなたの海外生活は必ず素晴らしいものになります。

日本にいたころは想像もつかない苦しみやハプニングがあります。でもその分日本では出会えない友達、忘れられない経験、想像もつかない景色、たくさんの素晴らしいことが待っています！あなたの留学に幸あることを願っています。